

10月例会 剣山 (1954.7 m 一等三角点) 徳島県

実施日 2024 (令和6) 年10月8日 (火) ~ 9日 (水)

天候 10月8日 終日雨 9日 雨後曇り

参加者 CL西崎<sup>博</sup> SL大木 SL和田

船越 佐々木<sup>順</sup> 高井 墨江 前田 喜多 山本 山内 竹内 西崎<sup>康</sup> 後藤 大井

(計15名)

行程 8日 岡山駅西口 (8:00) ⇒ 早島駅前 (8:45) ⇒ 見ノ越 (11:50) 開会式 昼食  
出発 (13:30) → 西島 (14:40) → 大剣神社 (15:20) → 剣山頂上ヒュッテ (15:50)  
9日 剣山ヒュッテ出発 (7:00) → 剣山山頂 (7:15) → 次郎笈 (8:30) → 丸石 (10:15) → 丸石小屋 (10:50)  
→ 祖谷溪かずら橋 (14:00)  
東祖谷診療所 (15:00) ⇒ 早島駅 (18:15) 7 ⇒ 岡山駅西口 (18:55) 解散

## 概要

早朝から雨だが規定により決行。予定より20分遅れで出発。剣山に近づくにつれ悪路、幅狭道路となるが、運転手の運転技術が冴え、対向車に譲って後退する際もブレーキなしにスピードを緩めず巡行速度。下見では20分待ちの工事現場も難なく通過。拠点の見ノ越に予定より早く到着。新人三名参加で自己紹介。雨の中出発。眺望は良くなく、登山者も少なかったが予定時に近く剣山ヒュッテ到着。乾燥室で用具を乾かすが登山客が増え混雑。少し寒い環境で早寝。翌日早朝は大雨だが、出発前は曇りとなる。天候予測からカッパを着る人、スパッツのみ装着の人に分かれる。一度迷って剣山山頂へ。雨は殆ど降らないが風が強く次郎笈から丸石の近くまでしばしば突風に見舞われる。その間アキノキリンソウ、ウメバチソウ、リンドウに出会う。その中ではリンドウがやや多く青で鮮やかだった。また、一時的に雲が立ち去り眺望が開けた時間もあったが全体的には残念な天候であった。かずら橋までは結構な距離があり、雨後の湿りで石や木の根が滑りやすくスピードが鈍る。しかし、今回の登山のエピソードは残り一時間足らずの列縦隊の下りでスズメバチに襲われ4名が刺されたこと。筆者は不思議な体勢(二匹が背中合わせで交尾のように連結し一匹が刺し、他が体制を支えていた。やや小振りの二匹の連携か?)の蜂に二度刺された。同行者が毒抜き用具を3名用意し、一時間半後に運転手に無理を言って村の診療所で手当を受けたことで大事には至らなかった。そんなことで帰路の出発は予定より二時間遅れだったが、ここでも優秀な運転手のおかげで一時間以上遅れをカバーした。運転手と事故用意に準備万端の同行者に感謝します。(和田 記)

天候をはじめ、SLの梶原さんがコロナで急遽欠席、かずら橋への登山道の荒れ、蜂騒動等、いろいろ番狂わせや課題も多く反省していますが、頂上ヒュッテは食事も良く、団体割引もあり、診療所には医師もおられて助かりました。(西崎)

